地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

令和6年度 成果報告書 概要

新潟県新潟市

自治体の課題、現状

市内の中学校生徒数は、平成８年には28,621人だったが、令和６年は、18,669人（65%）に減少している。今後も減少が続き、15年後には、市全体の15歳人口が30%以上減少し、特に減り方の大きい区では、約半分の人数になる見込みである。

令和６年度の部活動は、運動部が460部、文化部が137部あり、部活動加入率は約73%である。各中学校に設置されている部活動数・部員が減少し、活動の選択肢が狭まったり、十分な活動ができなかったりする状況が進んでいる。

地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	57 校	全生徒数	18,884 人
域内の部活動数	460 部	実施した地域クラブ数	140 クラブ
主な運営団体	協会・連盟、既存のクラブ、総合型地域スポーツクラブ 学校の保護者会など		
主な種目	バスケットボール、バレーボール、剣道、サッカー、軟式野球		
平均的な活動回数	クラブによる	年間平均参加生徒実数	クラブによる
参加会費	クラブによる	主な活動場所	中学校施設

地域移行関連の取組、成果

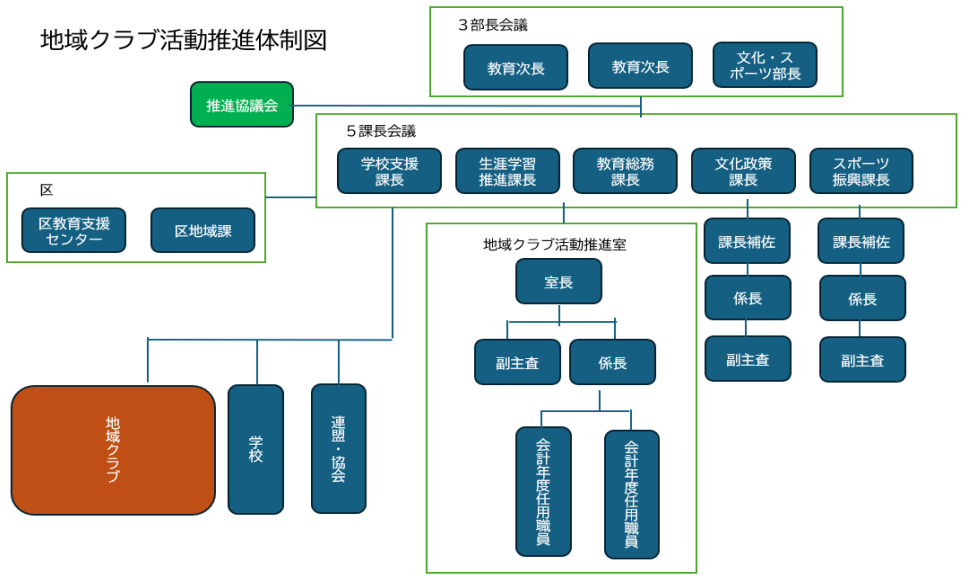
＜団体リストの整備＞

生徒が「やりたい活動」や「地域」からクラブを検索できるようになった。

＜補助金制度の創設＞

円滑なクラブの立ち上げを促すことができた。

＜体験会の開催＞

生徒が、やりたい活動を見つけることにつながった。

運営体制図